

# 企業訪問

## 電気関係の仕事の魅力をアピールし、地域への貢献に

株式会社 RAVE 代表取締役 嶋貝信一さん



創業してまだ10年未満の若い企業とお聞きしています。創業の経緯と事業内容を教えてください。

創業してまだ10年未満の若い企業とお聞きしています。創業の経緯と事業内容を教えてください。

学し、卒業後は電気工事の会社で職人として6年間修業しました。その後、転職し電気工事の監督業を経験。仕事は楽しかったけれど、とにかく忙しくて、自分の時間が取れなくて。ちょうど子供も生まれて、自分の仕事環境を見つめ直したい機会になりました。独立のアドバイスをいただくこともあり、思い切って後輩と一緒に独立。ありがたいことに、お仕事の依頼は絶えることなく続いています。

先手先手で情報開示  
資材を滞らせることなく  
工事を進行。それが信用に

——仕事の依頼は、どういった経緯でお話があるのでしょうか？

開業したころは知人に紹介していただいた電気工事会社からの依頼がメインでしたが、年数を重ねるうちに以前現場で一緒に働いた



現在6名のスタッフのうち、3名が現場監督。入社後資格取得した者も



### 電気を通じて地域に貢献 労働環境を改善し 電気関係の就業人口を増やす

法人会青年部にご参加されています。地域への想いを教えてください。

法人会へは、町会の方からの紹介で加盟いたしました。子供と一緒に法人会主催のごみ拾いや餅つき大会に参加。その縁で法人会青年部会へも参加しています。ありがたいことに、墨田区内に事務所を構え、町会活動等にも参加させていただいています。無事に事業を継続できるのは、やはり地元あつてのこと、社訓にも「電気技術を通じて地域社会に貢献する」を掲げています。

今、建設業界は大変な人手不足です。区内での就職フェア等に参加してみると、建設関係のブ



まったたく人気がありません。当社も増員のため、さまざまな就職案内機関を利用しているのですが、面接までにも至りません。

当社で働く人が増え、売上が伸び、利益が出れば、納税等いろいろな意味で墨田区に貢献できると考えています。別の地域出身だけれど、当社に就職して墨田区で暮らし始める、なんてこともあるかもしれません。そこで、当社に入社してもらうために、労働環境を改善。事務職は、テレワークを推奨しています。必要な仕事をしていくればオフィスはどこでもいいし、働く時間もいつでも構わない。現場に行かなければならない残業時間も減らす工夫をしています。最近では職人もほぼ残業がありません。求職者には地方から引っ越してくる方には引っ越し費用や初期費用を負担したり、専門学校

の費用を負担するのはいかがでしょうか、など様々なアイデアを出しています。仕事を、電気を通じて、墨田区を知ってもらいたい！でも実はそれだけではない。ひとつの大きな建物の施工がすべて終了し、引き渡しの前に不良箇所がないか確認します。

電気というのは流れていくもので。広い部屋ですとスイッチを入れた瞬間、手前から向こうへ順番に電気がついていくのがわかります。そのときの感動！よかったです。ついた！建物に命が吹き込まれた、という気分になります。電気の流れが目に見えるのは一瞬なのですが、そこに至るまで多くの人が関わって建物が建ち、電気を提供

### 晴美の目!

先を読み提案し責任を全うすることで信用を得られ、その信用が信頼となり次に繋がっていく。ひとつひとつの信用の積み重ねが大事だと教わりました。また、労働環境を改善し働きやすい環境づくりをされていることも参考になりました。電気に対する熱い想いを感じられ、やはり好きなことを仕事にすることは大事だと思いました。



撮影/青沢健治

### 株式会社 RAVE

2014年、墨田区で育った嶋貝信一氏が、電気関係の施工を一から請け負う会社として設立。社の技術力向上、業界内の人手不足解消のため、社員の労働環境、資格取得に力を入れている。\*19年11月、建設業許可を取得。電気工事だけでなく、建設の知識を積極的に取り入れ、さらなる飛躍が期待される。

墨田区東駒形2-13-13毛塚ビル201  
tel.03-6456-1253  
https://rave.co.jp